



RI 第2610地区

東となみロータリークラブ会報

2016-2017年度 No.36

事務局(新) 〒939-1652 富山県南砺市福光新町56

TEL 0763-55-6125 FAX 0763-55-6147

h.tonamirc@gmail.com

2016—2017年度 会長 山本武夫、幹事 得永忠雄

2016-2017年度 RI テーマ



(ジョン F. ジャーム会長)

例会記録

第1854回例会

平成29年3月22日(水) よいとこ井波

1. 開会点鐘：会長
2. ソング：それでこそロータリー



3. 会長の時間：先日、八日町通りの齋賀邸さん【国指定有形文化財「齋賀家」通称：彌右衛門屋】の内見会があり、4月のオープンまで披露するというので行ってまいりました。見学してみて改めて、よく保存してあったと感心してきました。是非ぜひ後世に伝えて行きたいと思っています。2階に部屋がありますので、RCの例会ができればよいと考えています。もう3月も終わりになりましたが、以前から財団の補助金申請手続きをしており、書類関係は財団の副委員長さんに手直しを含めて了解がとれました。承諾書が届いてないクラブがあり、届き次第、申請をして次年度に8RCのプロジェクトとして実施できるよう準備してまいります。山の雪も解けだしてきていますので、そろそろ桜が咲く時期になってくるのでないかなと思います。

ます。今日は坂井会員の卓話ですので楽しみにしています。

4. 幹事報告：①「第18回ロータリー国際囲碁大会」が台湾の桃園市で6月3日～4日に行われる。参加申し込みは、5月20日まで②ロータアクト大会の案内、期日は5月20日で会場は北国新聞交流ホール。③近隣クラブの例会変更は事務局に確認を。



5. 委員会報告：①出席委員会（横山幹事委員長）：21名中14名出席（66.67%）。②親睦活動委員会（幹事代理）：**来週3/29は休会です。その次の週4/5は福光、「松風樓」さんで、創立記念観桜会です。5：30交通広場集合、6：00から、開始します。**（補足：再度）4/18「良い歯の日キャンペーン」10：00～11：00、マーシ園で開催予定です。
6. **ニコニコBOX**（得永幹事：SAA代理；3名）
山本武夫会長：本日急患で準備できず申し訳ありません。横山豊介先生の日展富山展の招待状有難うございます。
岩崎会員：18日に長男が結納を納めることができました。結婚式は8月です。ハウスのビニール張りの為、早退します。

中島会員：猛威をふるった園のインフルエンザ、なんとか一段落となりました。2か月ぶりにマスクから解放されました。横山豊介先生、日展招待券有難うございました。



卓話「庄川温泉郷活性化プラン 2017」

坂井彦就 会員

坂井会員：今日の卓話のテーマは、「庄川温泉郷活性化プラン 2017」ダイジェストであります。まず全体像を知っていただくために組織図から説明します。(以下、別紙の組織図をもとに話がある)

庄川峡観光協同組合は大正 13 年にその前身ができ、正式に組合となったのが昭和 47 年であります。他の組合と少し違うのは、同業だけの組合ではなく(2011 年に定款変更して)異業種組合の形態をとっています。現在の組合員数は 42 軒で庄川に事業所がある方はどなたでも加入していただけます。事業を行って収入を得るとというのが組合の特長であります。

庄川峡観光協同組合では、更なる地域の活性化を推進するために、3つの拠点を中心に 2030 年を見据えた《新たな動き》を、今年スタートします。

①庄川水記念公園：平成 19 年から指定管理を受けて運営している。事業規模は約 7000 万円であります。お陰で引き受けてから赤字は一度だけありますが、中身は「ゆずまる」という商品の初期投資のための経費だということです。お陰で「ゆずまる」は、1 年足らずで 7 万個売上の大ヒット商品となっています。

②ゆずの郷やまぶき：間もなく完成しますが、これも指定管理を受けたいと考えています。「健康と福祉の施設」という売れ込みで 4 月 19 日に竣工し、翌 20 日にグランド

オープンするという運びになっています。営業時間は、昼がメインですので 9 時から 18 時までで、それ以降は予約制で自主事業をされるのにご利用いただけます。レストランもありますので健康体操した後、食事を楽しんでもらうというようなプログラムもしていただけます。

③道の駅 庄川：ここにはテナントとして入ります。これまでは庄川開発さんの直営でしたが、今回、私どもの組合の資金と砺波市の補助金、そして庄川開発さんも投資され、庄川の顔として整備されるものです。砺波市も活性化の拠点施設として期待されています。現在工事中ですが、6 月初めごろに完成予定で、遅くとも 7 月 1 日にはオープンしますが、ビックリするような素敵な道の駅となります。郷土料理があったり、カフェもあります。もちろん今までどおり野菜の販売も行いますし、公民館行事等にも利用させていただきたいと思っています。



坂井彦就会員(庄川郷観光協同組合理事長)

庄川峡観光協同組合の今後の課題としては、「後継者をしっかりと育てる」に尽きると考えています。40 代そして 30 代の若者にバトンタッチしていくことであります。その候補者が組織の中に入っていますので期待しています。夢や希望は沢山ありますが不安も沢山あるのも事実であります。

(会報担当) 中島、長谷川(写真)、長田、山本